

長 蓮 寺 報

NO.5 (平成12. 11. 30)

流れ星を見たことがありますか？

皆さんは流れ星（流星）を見たことがありますか？

今年の夏、私は子供達のサマーキャンプの手伝いをさせていただきました。当日はお天気に恵まれ、参加した子供達は今まで見たこともない星空に感動していました。天の川も良く見えたのですが、子供達の一番の喜びはやはりながれぼしでした。流星が流れるたびに歓声が上がリ、次の日の朝を迎えても「僕は流れ星5個見た」「私は10個！」と興奮も冷めていなかったようです。

流れ星はご存じのように彗星（ほうき星）が通った後に残していく塵が地球に衝突して燃えたものです。

比較的星が良く見えるところでは平均して1時間に3～4個は見られるのですが特に沢山見える日があります。

1月4日前後	夜中から早朝	
5月5日前後	早朝	多いと1時間に20個
8月12日前後	一晩中	多いと1時間に100個以上。
11月17日前後	夜中から早朝	1万以上になるかも（いつもは20個ぐらい）
12月13日前後	一晩中	多いと1時間に50個程度

因みに一昨年（平成十年）12月13日はとても良い天気だったので、お寺からでも一時間に十個程度は見られました。

雄大な自然の情景（流れ星を含めて）を見るととても気持ちが安らぎ、特に気の滅入ったときなどは、とても自分の悩みなどがちっぽけに見えて慰められる気がします。

最近、富山の空もパチンコやさんの明かりや街頭照明などでなかなか見えにくくなっていますが、山の方やキャンプに出かけられた時は是非夜空を見上げてみてください。なかなかお願い事を3回唱えるのは難しいですが、ガンバってチャレンジしてみましょう。

法華経によく「百千万億那由佗阿僧祇劫」という数字が良く出てきますが、これも流れ星のような雄大な自然の情景を現したものではないでしょうか？

皆様にとって平成十三年が幸多き年になりますように。

合掌

平成13年 年忌表

一周忌	平成12年	十七回忌	昭和60年	三十七回忌	昭和40年
三回忌	平成11年	二十三回忌	昭和54年	四十三回忌	昭和34年
七回忌	平成7年	二十七回忌	昭和50年	四十七回忌	昭和30年
十三回忌	平成元年	三十三回忌	昭和44年	五十回忌	昭和27年

長蓮寺の基礎知識Q & A

Q：私達のご本山について

私達、法華宗のご本山は新潟県の三条市にある本成寺です。

永仁5年（1297）に日蓮大聖人の法孫の日印尊聖人が鎌倉から白牛に経巻を載せて布教の旅に出て当地にさしかかったとき牛がひざまづいて動かなくなってしまう、困って立ち往生していました。すると不思議なことに清水が湧き出しやがて青蓮華が咲き始めました。

日印尊聖人はこの不思議な光景を目の当たりにされて、ときの領主山吉氏の力を借り、一寺を建立、「根本道場」と定められました以後、法華宗の総本山として700年間延々と法灯を継承してまいりました。現在の本堂は明治時代に建てられたもので、16間4面総檜づくりの本堂です。



屋根のふき替えも終わって綺麗になった本堂

また、皆さんのおかげで本年立教開宗750年の記念事業として本堂銅板屋根のふき替えが完工しました。ここで改めてお礼申し上げます。

Q：別院とは

私達の法華宗には本山の他に別院と称するお寺があります。八尾町の本法寺と京都の本禅寺、静岡（浜松）の本興寺、東京の本妙寺、伊豆の蓮着寺の5ヶ寺です。この5ヶ寺は代々その地区・地区の法華信仰の拠点として現在にいたっています。

○本法寺 富山県婦負郡八尾町黒瀬



本法寺は正和5年（1316）日順上人により創立されました。

昔から北陸道総末頭と定められ、今の14間四面の御本堂は大正8年に再建されたものです。

また、国指定重要文化財「法華経絵曼荼羅22幅」を所蔵し毎年8月に絵曼陀羅の陰干し法要が行われ、その絵曼陀羅の籠の下をくぐることで次の1年間は無病息災になると言われ

多くの参詣者で賑わいます。また、鐘楼堂4面に彫られた彫刻も見事なものがあり、是非八尾方面にお出での際は御覧になって下さい。

○本禅寺 京都市上京区

本禅寺は応永13年（1406）に日陣尊聖人により創立されました。法華宗の京都布教の拠点として、京都御所の東側に位置しています。



立像堂には宗祖日蓮大聖人がいつも懐に持って
お参りされたという「立像釈迦牟尼仏」（お釈迦様の立像）が安置され、年に二度、万人講（4月上旬）とお会式（10月13日）の時にご開帳されます。また境内鐘楼堂の鐘は大阪冬の陣（1615）に使われた陣鐘として有名です。

○本興寺 静岡県湖西市

永徳3年（1383）日陣尊聖人の教化により、真言宗から法華宗に改宗され日乗上人によって建立されました。三方を山に囲まれた境内は静かそのもので、歴代城主の外護により七堂伽藍が整備され、特にかやぶき屋根の瀟洒な本堂は国指定重要文化財に指定されています。「法華経絵曼荼羅」や常時谷文晁（たにのぶんちょう）ふすま絵や小堀遠州流庭園など多数の寺宝を所蔵し、4月上旬におこなわれている「花まつり」のときに一般公開されています。



○本妙寺 東京都豊島区

元亀元年（1571）に駿河国（静岡県）に創立され、天正18年（1590）に東京の本郷（東大の近く）に移建されました。その後明治時代に今の巣鴨へ移動されました。開山は日慶上人で江戸時代には日蓮教団の触頭（中心の寺）として、大久保氏、久世氏、阿部氏の外護により、塔頭（山内寺院）12か寺、七道伽藍を擁する壮大な寺でした。このお寺は以前私が富山に来る前においでいただいたお寺です。



遠山金四郎、千葉周作、本因坊などの有名な方のお墓所もありますので上京の際は是非お参り下さい。尚、最近有名な巣鴨のとげ抜き地蔵のお近くです。

○蓮着寺 静岡県伊東市

日蓮聖人が弘長元年（1261）年、幕府の怒りにふれ伊豆半島に流されました。その後法難場所を霊地として建てられたのが蓮着寺です。この境内には日蓮聖人が流されたという「俎岩（まないたいわ）」などがあります。



◎「宝塔」通信員

今年の4月より「宝塔」の通信員をさせていただきます。
ご存じのように「宝塔」は法華宗の布教紙で年4回（正月・春彼岸・お盆・御会式）出版されています。その「宝塔」に北陸教区（富山・金沢・福井）で行われた行事や催しを取材し、法華宗の宝塔編集部の記事原稿をお送りするのが主な仕事なのですが、なかなか原稿が集まらず苦労しています。
皆さん是非いろいろお寺に関係することなど投書して下さい。

◎法華宗のホームページ開設

時代必要性に伴い
この度、法華宗のホームページが8月に開設されました。アドレスは次の通りです。

<http://www.hokkeshu.com>

質問コーナーなどもありますので
のぞいてみてください。



◎平成十二年新年会・七日会・写経会のお知らせ

1月7日午前11時より**新年会**を開きます。
ご希望の方は別紙の申込用紙にご記入の上お申し込み下さい。
カラオケなども用意しております。皆さんの御参加をお待ちしております。

また、毎月7日午後2時より**お経の練習会**をひらいております。
参加費無料になっておりますので気軽にお越し下さい。

尚、次回の写経会は3月7日（水）午後1時～2時
を予定いたしております。